

被保険者証の詐取の事例

40 歳代から 50 歳代と思われる男 1 名が、被害者 A さん宅を訪問。男が親しく姓で呼びかけ、「急いで さん（医師の名前と A さんは認識した。）に見せる必要があるので保険証を貸して欲しい。急がないと間に合わない。」と言われた。

A さんは男に面識はなかったが、出かけようと急いでいたため、男がすぐに戻ってくると考え、被保険者証を手渡した。

男は被保険者証を受け取り、A さん宅から立ち去った。2、3 分経過しても戻らないため、戸外に出て周囲を見渡したが、男の姿は無かった。

被保険者証の回収のために被保険者宅を訪ねることはありません。

不審な電話又は訪問者等があった場合は、最寄りの警察、広域連合または市町村後期高齢者医療担当へお問い合わせください。

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0 9 8 5 - 6 2 - 0 9 2 1（業務課）